

OB 会会員の皆様へ

皆さま、こんにちは！ 理事（AIG 企業年金基金勤務）の佐々木です。

今般、企業年金の 2022 年度決算結果及び運用結果について AIG 企業年金基金ホームページにて公表されましたのでお知らせいたします。ポイントは以下の通りです。

尚、今年度より書面の郵送による案内は廃止されていますのでご注意ください。

<https://www.nenkin-kikin.jp/aig/>

【運用環境と財政状態】

2022 年度は、世界的な高インフレと欧米の中央銀行の積極的な金融引締めにより、内外債券相場は大幅に下落しました。この結果、当基金の 2022 年度の運用利回りは-2.35%となり、単年度では利差損が発生することとなりましたが、法令で定められている基準を満たしており財政基盤は引き続き健全です。

【決算結果で確認すべき重要な事項】

企業年金の決算結果を見る際に最も大事なことは法令で定められている次の基準が満たされているかどうかを確認することです。企業年金は長期間にわたるため、単年度ではなく中長期的に安定した制度運営や資産運用が求められています。

継続基準：年金制度を今後も継続していくために必要な年金資産を確保しているかどうかの検証

非継続基準：年金制度を終了する場合、受給権者や加入者の受給権が確保されているかどうかの検証

2022 年度（2023 年 3 月末）の継続基準検証結果は、1.06、非継続基準検証結果は 1.08 となっており、法律で定められている基準値 1.0 を満たしており、財政状態は健全で十分な年金資産を保有していると言えます。2022 年度の運用結果は予定利率 2%を下回りましたが、法律で定められた上記 2 基準の年金資産を十分確保できていますので安心していただいいてよいと思います。

尚、詳細は AIG 企業年金基金ホームページ（以下の URL）をご参照ください。

<https://www.nenkin-kikin.jp/aig/>

【年金セミナー】

・本年 5 月、年金セミナーをオンライン方式で開催しましたが、66 名の会員の皆さんにご参加いただき、参加された方からは大変好評でした。年金制度の永続的な存続は、OB の皆さんにとって極めて大事なことです。今後引き続き今回のようなイベントを通じて情報提供を行ってまいります。尚、年金セミナーの資料及び当日の録画は OB 会ホームページに掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

また、年金セミナー終了後のアンケートで「閉鎖年金」になった場合の手続きと年金額について質問がありましたので、次の通り回答します。

閉鎖年金の形態にもよりますので一概には言えませんが、受給者保護の観点から減額、解散に準じた形で厳格に対応されます。

次回は、2024年冬頃に情報発信をさせていただきます。

暑い毎日が続いておりますので、体調を崩されないようご自愛ください。

AIUOB 会理事（AIG 企業年金基金勤務） 佐々木健司